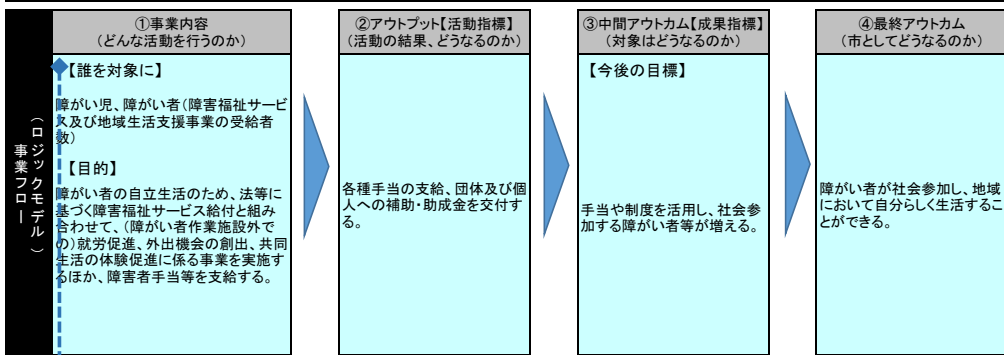


長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	29	事業名	障がい者福祉事業	担当部課	福祉部福祉課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち	決算書 ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	—	会計 区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款 - 項 - 目)		
	その他(関係計画、要綱等)	有 ながふく障がい者プラン	3-1-4 身体障がい者福祉費		
	事業開始の背景、経緯等	障がい者の社会参加の促進及び自立生活を支援する。			
	市民・民間事業者との連携協働の可能性	民間事業者とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)		



項目	単位	区分	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)
事業費(A)	千円	予算	94,068	96,975	98,745	101,319	99,419
		決算	88,229	100,242	95,561	95,605	-
人件費(B)	千円	決算	11,297	16,321	22,841	20,220	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	99,526	116,563	118,402	115,825	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		464	495	501	516	526
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		225	229	229	233	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】 R4年度(2022)年実績	【目標①】 R5年度(2023)年実績	【目標②】 R8年度(2026)年実績
就労定着支援事業の利用者 (指標の設定根拠)	人	21	22	24
(数値目標の根拠:調査名、調査年など出典)				
平成30年度から実施する就労定着支援事業は、就労移行支援及び就労継続支援から一般就労へ移行後半年経過したら利用できる事業であり、一般就労への定着が分かる指標であるため。		過去3か年の実績の平均利用者数を設定。調査年は、障害福祉計画(3年間)と整合を図るため、その終了年度である令和5年、令和8年度とした。		

振り返り	事業開始からの経緯など	障がい者の障がい者の社会参加の促進及び自立生活を支援する。
	令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・令和4年度中に就労定着支援を利用した者21名の内19名が、令和4年度末において一般就労を継続している。 ・障がい者社会見学事業については、市の補助金ガイドラインに沿って要綱を改正した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 各種補助(助成)金、手当等が、目的に沿った適正な運用ができていないか、検討を加えていく必要がある。

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 市民主体の活動が促進されるよう、社会見学事業、理解促進事業等の助成金について、広報に注力する。
----	--------	---

事務事業①	障がい者地域生活整備事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
(1) 障がい者地域生活体験グループホーム事業利用者【累計】	人	見込	20	16	—	—	—	
		実績	7					
(2) 事業実施事業者数	事業者	見込	2	2	—	—	—	
		実績	0					
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	休・廃止
コロナの感染拡大防止のため、グループホームが体験利用者を受け入れることが困難であったため、実施していない。なお、事業開始当時と比べるとグループホームが増加し認知も進んでいるため、令和5年度で事業を廃止する。							コスト投入	縮小

事務事業②	障がい者地域生活整備事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込						
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	

事務事業③	障がい者地域生活整備事業							
活動指標	単位	区分	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	R8年度(2026)	
(1) 運営に携わる市民の人数	人	実績						
(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込						
		実績						
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R4年度(2022))>							今後の方向性	
							コスト投入	